

2021年4月6日

東急不動産株式会社

東急不動産の広域渋谷圏戦略の新コンセプト 「未来シェアリング」がスタート

多業種連携を皮切りに、創業・起業・協業の場づくりを加速化

東急不動産株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：岡田 正志、以下「当社」）は、スタートアップエコシステム構築を目指して、スタートアップと100のサポートやビジネスの創出を行う「SHIBUYA スタートアップ100」プロジェクトに2017年から取り組んでまいりました。これまで、シリコンバレー発のスタートアップ向けアクセラレーションプログラムの運営企業を誘致した「Plug and Play Shibuya powered by 東急不動産」の開業や、「GUILD(ギルド)」等のスタートアップ共創施設を渋谷エリアで展開し、2021年3月に活動目標として掲げていた100のチャレンジ実施を達成しました。

スタートアップ、ベンチャーキャピタル、アクセラレーター、行政など様々な方との価値創造に取り組む中で、“コミュニティ起点でそれぞれの個性や強みを活かす共創こそ次世代への活力につながる”と考え、この度、新たに「未来シェアリング」というコンセプトを掲げ、これまで当社が進めてきた創業・起業・成長支援の枠組みを統合し、更なる活動を加速してまいります。

未来シェアリング Future Sharing

■「未来シェアリング」とは

当社が新たに掲げる、広域渋谷圏における、起業、アイデア創発、コミュニティ連携を促す取り組みのコンセプトです。「渋谷の魅力を高めるエリア開発」「渋谷に集まる企業のニーズへの対応」を行い、よりよい毎を描く街づくりを通じて、すべての人と「未来」を共有していきます。

この「未来シェアリング」の取り組み第一弾として、現在再開発が続く桜丘地区の次の開発予定エリアにて、さまざまな企業と連携した事業開発のプラットフォームである「ニュートラル・イノベーション・ベース（以下NIB）」をコンソーシアム形式にて4月1日よりスタートします。



※NIB 完成予想図



■「ニュートラル・イノベーション・ベース（NIB）」について

NIB は、渋谷桜丘エリアに新設される起業支援、新規事業発足支援のための施設です。NIB の参加者は運営者・利用者、貸主・借主といった従来の関係では無く、お互いが中立的な観点で意見を出し合い渋谷のこれからを考えるイノベーション基地としての役割を担っています。

NIB 所在地：東京都渋谷区桜丘町 16-12 及び 16-13

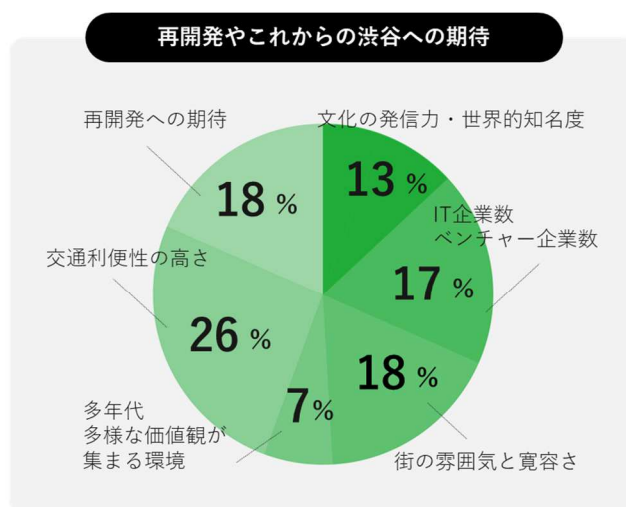
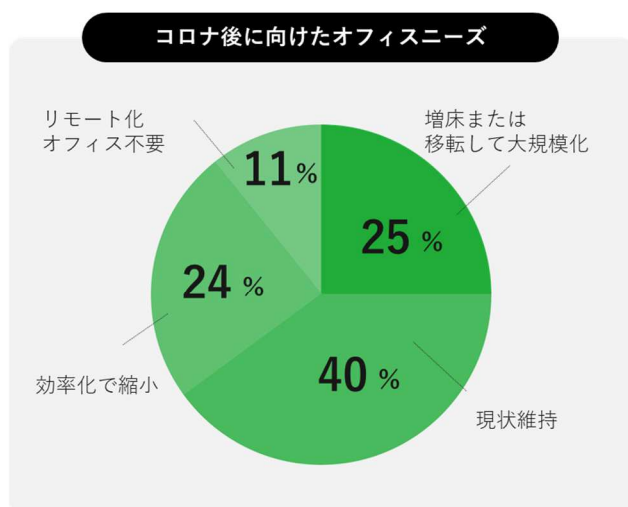
【NIB 参加企業一覧】（2021年4月1日現在・50音順）

- 株式会社アカツキ（東京都品川区／代表取締役 CEO 香田 哲朗）
- 貝印株式会社（東京都千代田区／代表取締役 遠藤 宏治）
- 株式会社 cinra（東京都世田谷区／代表取締役 杉浦 太一）
- 東急不動産株式会社（東京都渋谷区／代表取締役社長 岡田 正志）
- 株式会社 FIREBUG（東京都渋谷区／代表取締役 佐藤 詳悟）
- MIRAI-INSTITUTE 株式会社（東京都千代田区／代表取締役 小柴 美保）
- 一般社団法人渋谷未来デザイン（東京都渋谷区／代表理事 小泉 秀樹）
- LOOHCS 株式会社（東京都渋谷区／代表取締役 齋木 陽平）
- 株式会社令和トラベル（東京都渋谷区／代表取締役社長 篠塚 孝哉）



【NIB 設立の背景】

昨今、コロナ禍によるオフィス空室率の増なども報道されていますが、当社が東急株式会社と実施した経営者インタビューでは、実に 65%を超える企業が「渋谷でのオフィスは現状維持または増床」と回答。これは、渋谷の街が持つ「文化の発信力」「多様な方々が集まり、先端の価値観が共有される場の魅力」、そして何よりも「創業・起業の息吹が感じられるエネルギッシュさ」に魅力を感じていただいている結果と考えています。



（2020年12月～2021年2月・東急株式会社 / 東急不動産株式会社共同実施）



こうした「渋谷への期待」をかたちにすることを NIB の最大の目的に、当社は、保有ビルをその活動の場として提供し、革新的なエンターテインメント、食文化の育成、多世代間の学び、起業の促進、新たなビジョンへの投資、これまでにない働き方の実現など、業種や枠組みを超えた事業の誘致を積極的に行います。事業者のみなさまの未来への可能性を共有しながら、事業成長を支援していく計画です。

